

2024年度
青少年のインターネット利用における
トラブル事例等に関する調査
ワークショップの結果

2025年4月
総務省情報流通行政局
情報流通振興課
情報流通適正化推進室

ワークショップの実施概要

概要

インターネットトラブル事例集の認知度・利用度の向上に向け、事例集の内容や活用方法に関し、青少年の意見を聴取するため、中学生・高校生を対象にワークショップを実施した。

内容

| | |
|-------|---|
| テーマ | インターネットトラブル事例集が利用・活用されるために必要なこと |
| 実施形式 | 4～5名程度を1班としたグループによる「KJ法」を用いたディスカッション |
| 実施時間 | 50～90分にて実施 |
| プログラム | ○グループワーク① －現在の事例集でよいと思った点・あまり良くないと思った点／事例集の改善案 ○グループワーク② －事例集の効果的な周知方法・活用方法の提案 |
| ワーク方法 | ・ 参加者が感じたことを付箋に書き、模造紙に貼りながらディスカッションを行い、ディスカッションの結果を集約して、グループごとの提案を実施。 ・ 各グループのファシリテーションは生徒が実施（事務局は、全体ファシリテーション及び巡回による進行の助言のみ）。 |

実施校

（中学校：3校、高等学校：4校 計7校）

中学校： 神戸学院大学附属中学校（兵庫県）、名取市立増田中学校（宮城県）、
府中市立府中第八中学校（東京都）

高等学校： 関西学院高等部（兵庫県）、神戸学院大学附属高等学校（兵庫県）、
静岡県立駿河総合高等学校（静岡県）、早稲田摂陵高等学校（現：早稲田大阪高等学校）（大阪府）

ワークショップ結果

-インターネットトラブル事例集の良い点、課題点・改善案-

インターネットトラブル事例集の改善に向けた 青少年の意見聴取(ワークショップ)結果

総務省「青少年のインターネット利用における
トラブル事例等に関する調査研究」

良い点

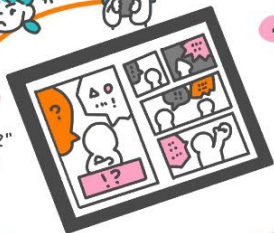
わかりやすい
表情が直感的に理解できる



親しみやすい
キャラクター イラスト



読みやすい
マンガ「辞書」の感
スムーズに読める



マンガ・イラスト

かわいい
イラストが
かわいい!!



**わかりやすい
解説**
解説して理解
しやすい

学びにつながる
気付き、勉強になる
事前情報紹介されている
ものがある

読みやすい
フリガナが
振られていて
スムーズに読める

多様なテーマ
幅広いテーマ、身近なテーマ

**具体的で
イメージしやすい**
実際のトラブル事例
体験が紹介されている



トラブル事例の内容

簡潔で要点がわかる
分量がコンパクト
重要なポイントがすぐ理解できる

視覚的な工夫
レイアウトや色使いが
見やすく工夫されている



事例集の体裁

**アクセスしやすい
現状**
総務省HPを見ない
事例集見つけにくい

検索機能が悪い
HP内でも
たどり着きにくい



アクセシビリティ

具体性が不足
事例
リアルなやりとり
データが少なく
納得がいかない



トラブル事例の内容

文字情報の負担
文字読む気にならない
動画・音声コンテンツ活用
専門用語の解説追加

**デジタルの
統一感不足**
マンガの有無が
ばらばらで
統一感がない

文字は読みたくない

解決策の充実
問題の影響が
具体的に対処法の充実
年齢層別に整理

**視認性、
デザイン**の課題
文字量多い
単語が重要ポイント目立たない
UIを工夫して
見やすく!!

**小情報の
伝わりやすさ**
は？と見どころが
重要か分かりにくい
堅苦しい...



事例集の体裁

選択の難しさ
自分に合う事例見つけにくい

操作性・検索性
悪い
スクロール
が多すぎる

事例集の機能

パーソナライズ不足
好みに応じた学習
シチュエーション
がほしい!!



課題点/ 改善案

読みやすさの課題

展開が早すぎず単調
文字多く視認性
コマ割り読み順
分かりにくい



**キャラクター
表現の工夫**

視認性高め、
魅力的なキャラが
表現で引き込む

マンガ・イラスト

共感しにくい内容
親近感ない
テーマに新鮮味・今っぽさ足りない



文字を簡潔に
フォントやカラーで
強調する

UIを工夫して
見やすく!!

強調する

見やすく!!

見やすく!!

見やすく!!

見やすく!!

見やすく!!

見やすく!!

見やすく!!

ワークショップ結果 -インターネットトラブル事例集の周知方法の提案-

有名人・インフルエンサー等の活用



- ・若者に人気の芸能人、YouTuber、インフルエンサーとコラボして紹介してもらう
- ・マンガやアニメとコラボ

インターネットトラブル事例集の改善に向けた
青少年の意見聴取(ワークショップ)結果

総務省「青少年のインターネット利用におけるトラブル事例等に関する調査研究」

周知方法

学校での宣伝

- ・校内にポスター・チラシを貼る
- ・QRコードを至るところに
- ・学校で事例集を配布する



ネット広告を使う



- ・SNS広告を活用し、若者が目にする機会を増やす
- ・テレビCMやネット広告で、意識していない人にも確実に情報が届く仕組みを作る
- ・ネットを使わない人にも届くよう、新聞や広報誌に掲載する



トラブル事例集のコンテンツ を作る、SNS等に投稿する

- ・ショート動画作成&SNS投稿で拡散する
- ・再現ドラマ化、アニメ化、書籍化、映画化でリアルに伝える
- ・パンフレットやチラシで手に取れる情報を



日常生活で目につく 場所に掲示する



事例集を読む インセンティブ

- ・事例集を読むと電子マネーなどのポイントが貯まる
- ・クーポン券もらえる
- ・事例集読んだポイントで景品交換



こんな意見もありました

- ・ネットトラブルのクイズ大会を開催する
- ・インターネットトラブルをテーマとした、コンテストを開催する
- ・SNSやオンラインゲームを検索すると、検索結果の一番上に出てくるようにする



インターネットトラブル事例集の改善に向けた 青少年の意見聴取(ワークショップ)結果

総務省「青少年のインターネット利用におけるトラブル事例等に関する調査研究」

1 トラブルに 対処したいとき

- これってトラブル/被害かな?と思ったとき
- 実際にトラブル/被害に遭ったとき
- 相談できなくマ悶んでいるとき
- トラブルを回避したいとき



2 誰かに危ないと 伝えたいとき

- 危ないかも?友達が困って
いるとき
- 言葉だけで伝わらないときに
画像や事例を見せながら説明



活用場面



3 学校・授業で使えそう

- 道徳や情報の授業で活用する
- タブレットを使用する前に必読する
- 毎日5分!ホームルームでネットの安全を学ぶ



4 講座で使えそう

- 保護者向け説明会にて活用する
- 保護者向け講習会を開催する



5 スマホやインターネット を使うとき/使う前に

- スマホを持つ前に!
- SNSデビュー前に!
- オンラインゲームを始める前に!
- 保護者から子供への説明用に、話し合い用に!



実施風景

<ワークショップの様子>



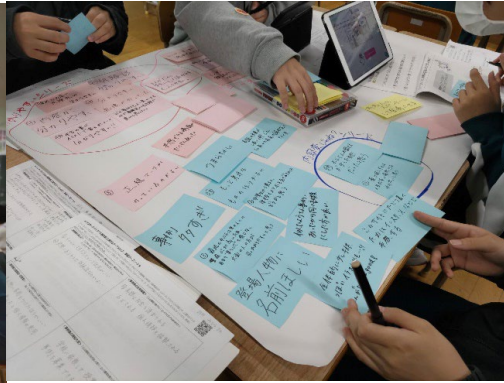
早稲田摂陵高等学校(現:早稲田大阪高等学校)



静岡県立駿河総合高等学校



名取市立増田中学校



府中市立府中第八中学校



神戸学院大学附属中学校・高等学校



関西学院高等部